

平成18年4月12日

新日本製鐵株式會社

中国 / 杭州大劇院、台湾 / Taipei Arenaで新日鉄のチタンが採用

新日本製鐵株式会社（社長：三村明夫）は建築物の屋根・外装へのチタン材の適用を推進しておりますが、このほど当社のチタン材を使用した物件が開館致しました。

中国の浙江省の省都である杭州市において、『杭州大劇院』の外装パネルとしてチタンが初めて本格的に採用されました。

台湾の台北市においても、『Taipei Arena』の屋根・外装パネルにチタンが初めて本格的に使用されました。

新日鉄は、変色しにくく、表面を均質に仕上げる開発を行うとともに、陽極酸化による発色・アルミブラスト等の豊富な表面仕上げメニューを揃え、事業開始以来、建材用チタンの拡販に積極的に取り組んでまいりました。最近においても、九州国立博物館（チタン使用量 52 ト）、中国 / 国家大劇院（同 65 ト）、スペイン / Marques de Riscal Winery Annex（同 12 ト）等、国内外の大型物件を連続受注しており、このたびの2件を加えてこれまでの累計受注量が1,000トを超えることとなりました。

（1）中国 / 杭州大劇院（外装パネル）

- ・施主 : 杭州市
- ・施工面積 : 約1万㎡
- ・外装パネル : 三菱化学産資(株)のチタン・ステンレス複合パネル
- ・チタン使用量 : 15ト
- ・開館 : 2004年9月

（2）台湾 / Taipei Arena（屋根・外装パネル）

- ・施主 : 台北市
- ・施工面積 : 約2万㎡
- ・外装パネル : 三菱化学産資(株)のチタン・ステンレス複合パネル
- ・チタン使用量 : 50ト
- ・開館 : 2005年12月

（お問い合わせ先）

総務部広報センター 鈴木

TEL 03-3275-5021

先進のその先へ、新日鉄

www.nsc.co.jp

参 考

中国 / 杭州大劇院



台湾 / Taipei Arena

